福岡大学法科大学院入学者選抜試験 小 論 文

問題冊子 (問題のみで2枚)

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 試験中に問題冊子の印刷不鮮明,ページの落丁・乱丁および解答用紙の 汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に申し出てください。
- 3 解答は、別に配布する解答用紙に、黒インクのボールペンまたは万年筆 (いずれも、インクが消しゴム等で消せないもの)で記述してください。
- 4 解答用紙上部の受験番号欄に受験番号を、また氏名欄に氏名(およびフリガナ)を記入してください。
- 5 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

以下の文章を読んで、設問に答えなさい。 (60 点満点。配点は、設問1、30点、設問2、30点)

【出典】養老孟司『ものがわかるということ』祥伝社 67 頁~70 頁

【設問1】

著者は、西洋と日本で、自己の考え方がどのように違うと述べているか。

【設問2】

西洋人の自己の考え方による弊害、並びに、日本人の自己の考え方による弊害をそれ ぞれ述べよ。